

この街に
この人あり

よい言葉は、 よい人間関係を育む

天沼中学校長 藤川 章先生が国語の川原龍介先生と共に作り上げられた「言霊（ことだま）百選」を通して、生徒をはじめ地域の皆さんにまでつながりが広がっています。



天沼中学校長 藤川 章先生

言霊百選が出版にいたる迄のいきさつは

以前から取り組んできた「人生を豊かにする言葉」について、国語の川原先生に話したのがきっかけです。先生の呼びかけで理科、数学、社会、英語、音楽と学校全体が総力を挙げて知識と教養を身に付けられるように、ぜひとも覚えてもらいたい文章を選び「言霊百選」は出来ました。これにより天沼検定が始まり、新聞に取り上げられたのがきっかけで2014年4月に講談社より出版されることとなったのです。

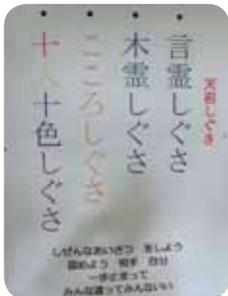
天沼検定についてお話しください

すらすらと読めるようになるまで音読し、暗唱できるようになったら検定期間(4月～5月、10月～11月の計35日間)に、先生や地域の大人で構成された検定委員の前で元気よく暗唱します。間違えなく暗唱できたら合格となり、『名人』の称号

がもらえます。25年度に2名、26年度は現在8名などで後半でまた名人が誕生するはずですよ。

天沼検定から生徒や私たちが学ぶことは

文章を暗唱することで知らず知らずに教養が身に付き、お互いの信頼が深まり、生徒一人一人が自信と誇りを持って地域活動の輪を広げています。「言霊百選」と並んで、「天中自然観察ガイドブック・天中食育Do!・AKAおすすめの本110さつ」が用務主事、栄養士、学校司書さんたちを中心に作成され、学校全体がまとまってきています。これにより生徒たちに仲間意識や、一体感が生まれ、「いじめNO中学サミット」が杉並全体に広がっています。これから成長していく過程において「言霊百選」が生徒たちの心の糧となってくれると信じています。



天沼中が励行している「しぐさ」



生徒の暗唱している「言霊百選」と、出版された「ことだま百選」



検定風景



現在10人の名人が誕生しています